

【取材案内】

- ・ 東京運動記者クラブ
- ・ 体協記者クラブ・JOC 記者会
- ・ 都庁記者クラブ
- ・ (社) 日本雑誌協会 同時発表



平成 26 年 12 月 2 日
オリンピック・パラリンピック準備局

新規恒久施設等の後利用提案を募集します！

～ 民間事業者の皆様のアイデアをお聞かせください ～

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「2020 年大会」という。）に向け、東京都は新規の恒久施設等を整備することとしております。これらの施設は 2020 年大会後も末永く後世に残していく施設であり、都民、国民の貴重な財産として、有効活用される必要があります。

東京都では、民間の知恵やノウハウを今後の後利用検討や設計等の参考とするため、民間事業者の皆様から「新規恒久施設等の後利用に関する提案」を募集します。

1 募集の概要

(1) 提案の対象となる施設

- ア オリピックアクアティクスセンター（水泳）
- イ 海の森水上競技場（ボート／カヌー（スプリント））
- ウ 有明アリーナ（バレーボール／シッティングバレーボール）
- エ 葛西臨海公園¹（カヌー（スラローム））
- オ 大井ホッケー競技場（ホッケー／視覚障害者 5 人制・脳性麻痺者 7 人制サッカー）
- カ 夢の島公園（アーチェリー）
- キ 若洲海浜公園ヨット訓練所（セーリング）

(2) 応募可能な民間事業者

以下アからエのいずれかに該当する民間企業等（法人格を有する営利・非営利団体を含む。）とします。複数の事業主体による共同提案も可能です。

- ア 業務委託や指定管理者、P F I 等により施設の運営実績・経験のある（又は能力のある）民間企業等
- イ 施設を活用したイベントや興業を主催した実績・経験のある（又は能力のある）民間企業等
- ウ テナント等として施設の一部に入居して物販飲食等の収益事業を行った実績・経験のある（又は能力のある）民間企業等

¹ 競技施設の計画地は、葛西臨海公園内から隣接の都有地に変更となります。

エ その他、施設の利活用に関し、上記アからウに該当しない収益事業等を行った実績・経験のある（又は能力のある）民間企業等

2 募集スケジュール

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 募集要項の公表 | 平成 26 年 12 月 2 日（火曜日） |
| (2) 申込みに関する質問期限 | 平成 26 年 12 月 10 日（水曜日）午後 5 時まで【必着】
(申込みに関する質問をメールで受け付けます。電話での質問対応は致しかねますので、ご了承ください。) |
| (3) 申込書の提出 | 平成 26 年 12 月 15 日（月曜日）午後 5 時まで【必着】
(申込書を提出した民間事業者に、東京都から参考資料をお渡しします。) |
| (4) 提案に関する質問期限 | 平成 26 年 12 月 22 日（月曜日）午後 5 時まで【必着】
(申込書を提出した民間事業者から、提案に関する質問をメールで受け付けます。電話での質問対応は致しかねますので、ご了承ください。) |
| (5) 質問に対する回答 | 東京都から質問者へ個別に回答します。 |
| (6) 提案書の提出期限 | 平成 27 年 1 月 5 日（月曜日）午後 5 時まで【必着】 |

3 提案書等の取扱い

ご提出いただきました提案書は非公開とし、返却はいたしません。

4 その他

募集要項や詳しい手続き等は「東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ（URL：http://www.sporttokyo.metro.tokyo.jp/taikaijyunbi/atoriyou_teian.html）」をご覧ください。

問い合わせ先 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 大会準備部管理課 工藤・小澤 電話：03-5388-2271
